

福島大学大学院 経済学研究科

本研究科は経済学・経営学の専門的学識と研究能力を修得した高度職業を養成することをめざし、経済学専攻と経営学専攻の2専攻・4コースから成り立っています。

2010年度からはじまった新カリキュラムのもとでは、主に社会人の方々を念頭においた実務的・応用的能力の育成を主とする「実務家・特定課題研究」モデルを新規に設定しました。この履修モデルの特徴は、修士論文を必修の修了要件とはせず、企業などに勤めている社会人の方がレポート作成や調査などの実習を積み重ね、職業経験・実務経験などと関連した特定課題について研究レポートを作成して修了するモデルです。従来の修士論文を執筆するコースと並んでおり、適性に応じてどちらかの履修モデルを選択します。そのほか、社会人のリカレント教育に対応すべく、郡山教室での開講や、昼夜開講体制、長期履修制度も整備し、またビジネス・経済分野の最前線で活躍されている外部講師による講義科目の充実も図っています。

■経済学・経済史コース

このコースは経済学の理論と実証研究のための手法、および歴史的視点に基づいた経済的認識を深めるためのコースで、変化の激しい現代経済の諸問題に対して、経済学の理論的な視点から企画・政策立案ができる人材育成を目標としています。

■国際経営学コース

このコースは、グローバル経済の現状と発展方向、そのなかでの企業の戦略動向、これらを経営学・経済学の両方の視点から研究するという特色を有するコースです。経済学・経営学関連科目が配置されています。

■地域経営学コース

このコースは、地域企業の動向を踏まえた地域振興・地域づくりの研究、また地域の政治と経済の動向を踏まえた地域企業の戦略的展開の研究、および地域企業や自治体など地域社会の現場の諸問題の研究、これらのニーズに応えるものです。経済学・経営学関連科目が配置されています。

■経営管理コース

このコースは、経営学と会計学を両輪として、企業経営に関する諸問題についての理論的な思考能力と実践的なマネジメント能力を身に付けさせることを目標とします。高度な問題解決能力をもつビジネスリーダーやマネジャーを養成するとともに、会計スペシャリストの養成をめざします。また、高度な教育能力を持つ高等学校の商業科教員の養成や、現職商業科教員の再教育および中小企業支援機関職員の育成にも対応します。

■平成24年度入試日程

入試種別	出願期間	試験日
○一般入試第Ⅱ期	平成23年 12月 9日(金) ～15日(木)	平成24年 1月25日(水)
○社会人特別入試第Ⅱ期		
○修士再履修特別入試	午後5時まで	

人を活かし、 人が生きる経営



「9割がバイトでも最高のスタッフに育つディズニーの教え方」の著者 福島文二郎氏がメイン講師!

受講申込方法

- お申込期間 平成**23**年**10月1日(土)**～(定員に達し次第締切)
- お申込方法 **受講申込書のコピー**に必要事項をご記入の上、FAXまたは郵送で申し込んでください。
申し込みを受け付けた方には、振込先を記載した受付票を送付しますので、期間内に受講料を振り込んでください。
- お問い合わせ先 **福島大学 経済経営学類事務担当 TEL.024-548-8353**

個人情報のお取り扱いについて
申し込み時にご記入していただきました個人情報については、福島大学で厳重に管理し第3者に開示・提供されることはありません。

福島大学特別公開講座「人を活かし、人が生きる経営」受講申込書

フリガナ 受講者氏名	性別	男 <input type="checkbox"/> 女 <input type="checkbox"/>
・受講受付票 送付先住所	〒	
・連絡先 電話番号	TEL.	- -
	FAX.	- -
ご職業	<input type="checkbox"/> 会社経営・自営業 <input type="checkbox"/> 会社役員 <input type="checkbox"/> 会社員 <input type="checkbox"/> 専門職(税理士等) <input type="checkbox"/> 無職 <input type="checkbox"/> その他	
該当箇所をチェックを入れてください。		
懇親会 受講いただく皆様の親睦をはかっていただくため、懇親会を開きます。参加・不参加のどちらかを○で囲んでください。		
日時	11月26日(土) 17:00～	
参加費	無料	
参加・不参加		
大同生命 使用欄	支社コード	福島大学 使用欄
	職員コード・ 代理店コード	
	受付	振込
	受講票	入力

FAXの場合

この用紙のコピーに必要事項を記入して、送信してください。

024-548-3182

郵送の場合

この用紙のコピーに必要事項を記入して、郵送してください。

〒960-1296 福島市金谷川1
福島大学経済経営学類事務担当

人を活かし、人が生きる経営

—大震災で気づかされた…「人が究極の財産」—

講座 趣旨

東日本大震災で震度5弱を記録した東京ディズニーリゾート。その時、園内にいた約7万人のゲストはけが人もなく無事に避難しました。その要因は、「確立された指揮命令系統と、『キャスト』と呼ばれるアルバイトの危機管理意識であった」と新聞は報じています(日本経済新聞4月14日付)。今話題の「9割がバイトでも最高のスタッフに育つ ディズニーの教え方」の著者である福島文二郎氏をメイン講師にお迎えして、「人を活かし、人が生きる経営」というタイトルで大同生命保険株式会社による支援を得て、本年度で5回目となる特別公開講座を開催します。

3月11日に発生した大地震は本県に未曾有の災害をもたらしました。多くの尊い生命が奪われ、また、家を失った方々ばかりか、放射線の影響のために避難を余儀なくされている方々が半年以上経過した今なお多数いらっしゃいます。経済面においても、せっかく回復基調にあった企業経営が一転して厳しくなった中小企業も多数存在します。

放射線の影響が今後も長く続くということと併せ考えると終戦後、全国の中でこれほどの被害を受けた県はないと言えると思います。

「東日本大震災の避難所でボランティアらがつけた『〇〇できます』というゼッケンは、被災者と支援者を結びつけた」という記事(朝日新聞8月19日付)を読みました。結局のところ「人と人のつながり」が災害後の人々の心の支えになっています。企業においても、今まで以上に「人と人のつながり」という原点に戻ることが復興・成長の源になっています。「津波で店舗が壊され、がれきの下から出てきた顧客名簿を片手にお客さんを一軒一軒自転車で回って定期購読を続けるかどうかを聞き回り、9割のお客さんから継続した」という回答があった」という書店店主の話(朝日新聞5月31日付)などは、まさにそれを物語っています。

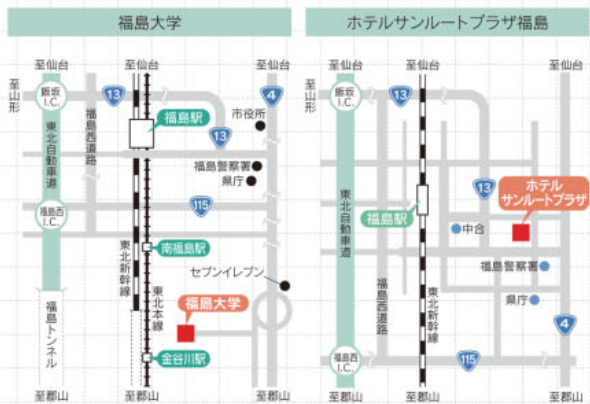
今だからこそ改めて、「人を活かし、人が生きる経営」を考えるセミナーにしたいと思います。多くの方々のご参加をお待ちしています。

日時

- 受講対象者 中小企業経営者・後継者および一般社会人の方
- 開催 平成23年11月12日(土)
福島大学 (M棟1階M1教室)
平成23年11月26日(土)
ホテルサンルートプラザ福島 (2階 桜の間)
- 定員 100名
- 受講料 3,000円 (資料代を含む)
- 案内 福島大学

TEL 024-548-8353
〒960-1296 福島県福島市金谷川1番地
・「福島駅」よりJR東北線「金谷川駅」下車徒歩約10分。
・高速道路「福島西IC」から約20分。
・高速道路「福島松IC」PA・スマートIC」から約10分。
ホテルサンルートプラザ福島
TEL 024-525-2211
〒960-8041 福島県福島市大町7-11
・「福島駅」東口より徒歩約7分。

地図



講座 内容

日程	前・後	時間	テーマ	講師
第1回 11月12日(土) 福島大学 M棟1階M1教室	前半	13:00~ 14:30	「人を活かす経営」の理論と実践 ～なぜ、小説「もしドラ」がヒットしたのか～	福島大学経済経営学類 教授 西川 和明
	後半	14:50~ 16:20	「経営者のための会計力」	税理士法人寺田共同会計事務所 社員税理士 深瀬 善太
第2回 11月26日(土) ホテルサンルート プラザ福島2階 桜の間	前半	13:00~ 14:30	「ディズニーの人材教育メソッドを企業経営に活かす」 ～ミッションを理解し自ら動くスタッフ～	JSパートナー株式会社 社長 福島 文二郎
	後半	14:50~ 16:20	「“ワンマン”から“チームプレー”会社へ」 ～目指すは提案型企業へ～	奇跡コーチング・ワークス 代表 阿部 尚俊
		17:00~ 19:00	懇親会【講師の方々も出席予定です】 会場：ホテルサンルートプラザ福島(2階 桜の間)	

講師紹介

JSパートナー株式会社
社長

福島文二郎

プロフィール

1983年(株)オリエンタルランド入社
運営部にアトラクション「ジャングル・クルーズ」などの責任者からはじまり、入社7年
後、ディズニー教育の総本山ユニバーシティに在籍して企業内教育全般の業務に従事する。
その後商業施設の全体的な教育システム構築やテナント店舗教育を経て、最後
は、オリエンタルランド商品本部教育を行うなど企業内教育歴18年の実績を持つ。

1962年 埼玉県熊谷市生まれ
1985年 東京ディズニーランド・オリエンテーション(ディズニー導入研修)の講師を1年間担当
1990年 ディズニートレーナー養成研修プログラム立案&実施
リーダーシップ養成プログラム立案&実施
リゴニック(運営系)研修プログラムの立案&実施
1995年 商業施設「イクスピアリ」にてユニークなCS向上プログラム企画実施
2002年 オリエンタルランド商品本部内層別教育研修の企画実施
2007年 オリエンタルランド退職
放送大学卒業

研修・コンサルティング会社に多数の企業・団体に研修プランニング・講
師やCS向上のコンサルティングを実施
2009年5月 JSパートナー株式会社設立
●CS向上講演・研修・コンサルティング ●インストラクター養成研修 ●接客向
上研修やコンサルティング ●ビジネスマナー研修 ●プレゼンテーション向上研修
※代表取締役、コンサルタント、研修講師として多数の組織のサポートを実施

◆著書9割がバイトでも最高のスタッフに育つディズニーの教え方(中経出版)
◇2009年より、JSパートナーの代表として、「働きがいの原点はFunの創造であり、そこから
CSも組織風土も高められることができる」を信条にこれまでに培ってきた組織開発スキルや教育
スキル、心理学の分析スキルを使い個人・対人関係・集団間のコミュニケーション向上
を提案できるコンサルティング活動を行っている。

奇跡コーチング・ワークス
代表

阿部 尚俊

プロフィール

大学卒業後、異文化を学ぶために豪州へ留学。帰国後、地元福島
のまちづくりに携わり「気づき」と「行動力」の大切さを実感。「ひとづく
り」を行うべく起業。現在はコーチングを基軸とし、企業をはじめとした
組織・団体へのコミュニケーション、モチベーションアップ研修・講演な
どを実施。

1981年 福島県生まれ
2005年 東京経済大学卒業、豪州へ留学
2006年 帰国。地元出版社へ入社
2009年 福島市において独立起業、現在に至る
ふくしま中小企業支援ネットワーク登録専門家
福島県青少年健全育成審議会委員

顧客から信頼される提案型企業への変革…それには、経営者と社
員の共同意識の向上と達成目標を明確化させる「コミュニケーション」
がカギを握ります。
今こそ個々の力を結集させ、チームで目標達成を図りましょう。

ご挨拶

寄附講座開設にあたって

このたびの震災により被害を受けられたみなさまに、謹ん
でお見舞い申し上げます。
一日も早い復興を心からお祈り申し上げます。
当社は、平成14年の創業100周年を機に、平成22年ま
での9年間、寄附講座を開設してまいりました。
今年度も福島大学様・TKC全国会様のご協力のもと、社
会貢献活動の一環として寄附講座を開設させていただきます。
なお、福島大学様では、今年で5年連続の開催となります。
本講座は、中小企業経営者のみなさまに、経営・ビジネス

税理士法人寺田共同会計事務所
社員税理士

深瀬 善太

プロフィール

1977年7月 福島県生まれ
1996年3月 福島県立福島商業高等学校卒業
2000年3月 拓殖大学商学部卒業
2000年9月 学校法人大原簿記専門学校勤務(水橋進本校)
税理士科 専任講師(相続税法担当)
2000年12月 税理士試験合格
2003年9月 税理士法人寺田共同会計事務所入社
2005年12月 税理士登録
2010年1月 税理士法人寺田共同会計事務所
社員税理士に就任 現在に至る

TKC全国会
TKC全国会は、租税正義の実現と関与先企業の永続的繁栄に貢献するこ
とを目的として結成された、わが国最大級の職業会計人集団(1万名超の税
理士、公認会計士のネットワーク)です。

福島大学経済経営学類 教授
地域ブランド戦略研究所 所長

西川 和明
(経済産業大臣登録中小企業診断士)

プロフィール

大学で「中小企業経営論」を担当するかわら、中小企業診断士として
実際に企業やNPOの診断も手がけている。政府の貿易投資振興機関である
JETROおよび通商省勤務の経験から「グローバルな視点から中小企業
経営を考える」を研究テーマにしており、書籍や論文で研究成果を発表して
いる。最近では、このような研究成果が認められて、昨年7月に日本人として
初めて中国大連市政府の企業誘致アドバイザーに就任した。大連市は中
国進出を希望している日本のハイテクベンチャーや中堅・中小企業の橋渡
し役として期待されている。

1951年 鹿児島県生まれ
1974年3月 青山学院大学法学部法科学科卒業
1974年4月 日本貿易振興会
(JETRO、現独立行政法人日本貿易振興機構)入会
1988年12月
～1991年3月 通商産業省貿易局長補佐
2000年4月 福島大学経済学部教授に就任 現在に至る

財団法人国際貿易投資研究所客員研究員
中国大連市政府企業誘致アドバイザー
福島大学地域ブランド戦略研究所所長
福島県卸売市場審議会会長
福島県評価委員

に関連する知識・スキルの習得の場を提供させていただく
ものであり、受講されたみなさまから、大変ご好評いただい
ております。
この機会に、ひとりでも多くの中小企業経営者のみなさま
にご受講いただき、日常の経営・ビジネスシーンにてお役立て
いただくことで、震災復興の一助となれば幸いです。

DAIDO 大同生命保険株式会社

本社(大阪)〒550-0002 大阪市西区江戸堀1丁目2番1号
(東京)〒105-0022 東京都港区海岸1丁目2番3号
<http://www.daido-life.co.jp/>